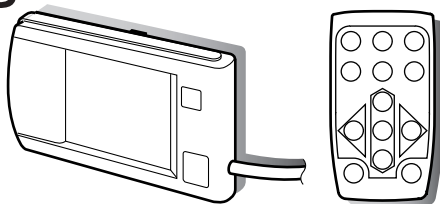




LS880



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。尚、読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

目次

●ご使用上の注意	2~3	・取締特小無線警報	36
●各部の名称	4~6	・新救急無線警報	37
●ご使用にあたって	7	・消防無線警報	37
●取付け方法	8~14	・レッカー無線警報	37
●操作方法		・JH無線警報	38
・電源を入れる	15	・パトロールエリア警報	38
・テスト機能、音量調整、バックライト明るさ切り替え機能	16	●機能	
・各機能のON/OFF設定	17~21	・ロードセレクト機能	39
・レーダー受信感度の設定(ASC機能)	22~23	・ユーザー登録ポイント追加/オービス警報キャンセル機能	40
・LSC機能の設定	24	・レーダーキャンセル機能	41
・ミュートマーク(機能)について	25	・おまかせ機能	42~43
・オービス(GPS)方向指示(機能)について	26	・時計表示機能と速度表示機能	44
●警報について(GPS)		・情報設定	44
・オービス/ユーザー登録ポイント警報	27	・コンパス機能	45
・Nシステム/NHシステム警報/設定	28	・カラー設定	45
・チェックポイント警報	29	・オートボリュームダウン機能	45
・ポリスエリア警報	29	・オートディマー機能	46
・事故ポイント警報	29	・無線バスメモリー機能	46
・サービス/パーキングエリア警報	30	・データリセット	47
・セーフモード設定	30	・ディスプレイモード(販売店向け)	47
●警報について(レーダー)	31	●取締りの種類と方法	48~49
●警報について(無線)		●その他	
・受信範囲の切り替えについて	32	・リモコンについて	50
・カーロケ警報	33	・故障かな?と思ったら	51
・350.1MHz警報(取締り用連絡無線)	34	・製品仕様	52
・デジタル無線警報	34	●さくいん	54
・署活系無線警報	35	●保証規定	55
・ワイド無線警報	35	●保証書	裏面
・警察/消防ヘリテレ無線警報	36		

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

警告

警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

注意

注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器ですので衝撃をあたえないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。又、自動車の機能（エアバック等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理をご依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。



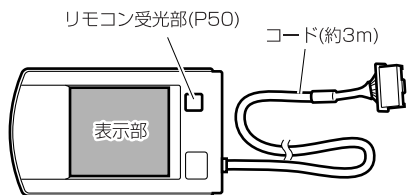
注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。（但し、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません。）
- アンテナユニットの近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないで下さい。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が動かない為、GPSによる警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等）
- 車載テレビ等でUHF56チャンネルを受信（設定）しているとGPS衛星を受信できない事があります。その様な場合、車載テレビ等のチューナー部から離しGPS受信に影響のない衛星の受信箇所へアンテナユニットを取付けて下さい。
- 本製品の受信機能は製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 本製品のGPS警報は予め登録されたオービス・Nシステム・チェックポイント・警察・事故ポイント・SA/PA（サービスエリア/パーキングエリア）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用BSチューナー、CSチューナー、地上波デジタルチューナーで漏れ電波が取締り機と同じ周波数の場合、本製品のレーダー受信機能が受信する事があります。
- 取締り機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で本製品のレーダー受信機能が受信する事がありますが、誤動作ではありません。予めご了承下さい。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダの一部。）
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部のミラー式フィルム装着車の場合、車内にアンテナユニットを取付ると、GPS衛星とレーダー波の電波が受信できない場合があります。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお申し付け下さい。
- 環境保護と資源の有効利用をはかる為、寿命となった本製品の回収を弊社にて行っています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様及び、外観は改良の為、予告なく変更する事があります。ご了承下さい。
- 本製品はDC12V車専用です。（DC24V車へのお取付はできません。）
- キーをOFFにした時、シガープラグの電源がOVにならない車両（外車など）は車両バッテリーを保護する為、エンジンを始動していない時は、必ず電源配線ユニットでイグニッション電源に直接接続して下さい。
- 本製品はリモコンが無いと各機能設定することができません。設定には必ずリモコンが必要になります。

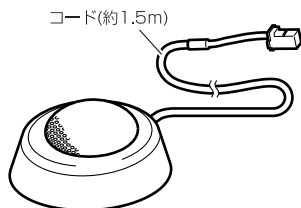
※本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

各部の名称 (製品本体)

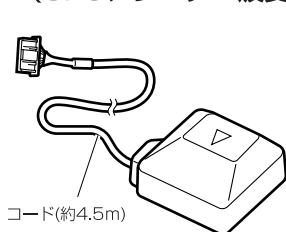
◇液晶ディスプレイ



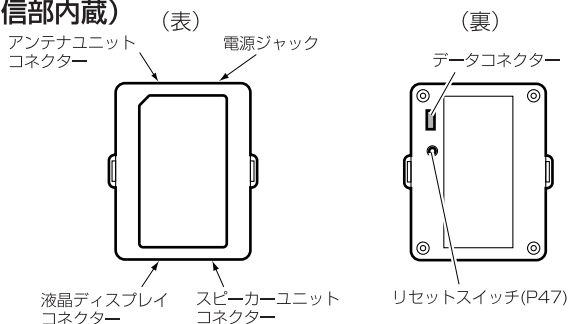
◇スピーカーユニット



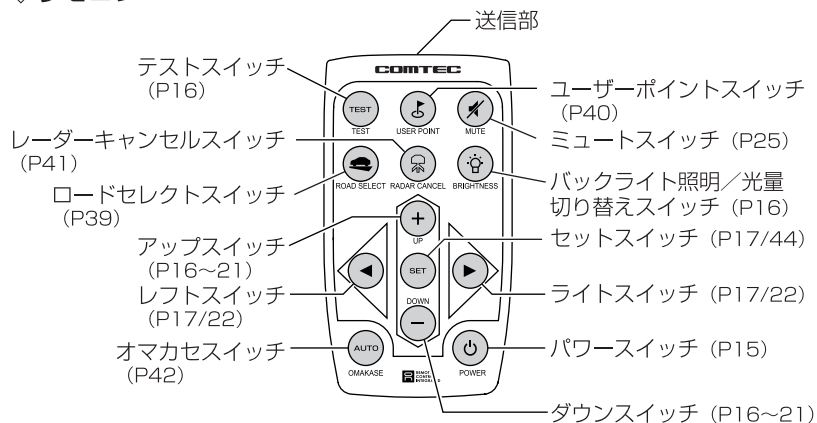
◇アンテナユニット (GPS、レーダー波受信部内蔵)



◇メインユニット



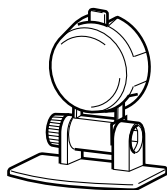
◇リモコン



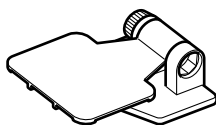
※イラストはイメージであり実際の製品とは異なる場合があります。

各部の名称 (梱包内容)

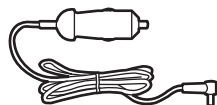
● 梱包内容



液晶ディスプレイステー



アンテナユニットステー



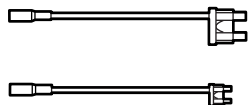
シガープラグコード (1個)



ファスナーテープ (1セット)



両面テープ (2枚)
※液晶ディスプレイステー固定用と
アンテナユニットステー固定用



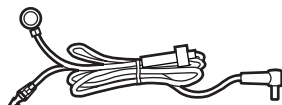
平型ヒューズ付きコード
(大×1 小×1)



両面テープ (1枚)
※アンテナユニット固定用



両面テープ (1枚)
※メインユニット固定用



電源配線ユニット



両面テープ (1枚)
※スピーカーユニット固定用



コードクランプ (6個)

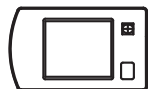
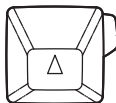


インシュロック
(大×2 小×6)

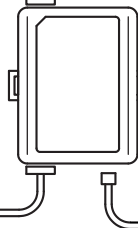
各部の名称 (配線) (液晶表示)

●配線

アンテナユニット取付け (P8~9)

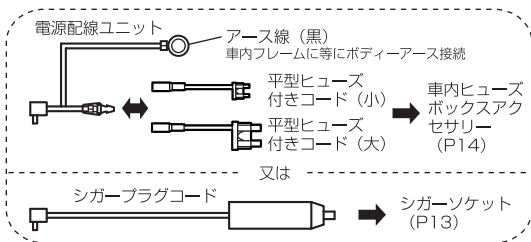
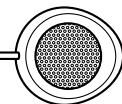


液晶ディスプレイ取付け (P11~12)



メインユニット取付け (P10)

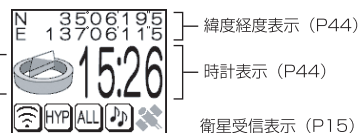
スピーカーユニット取付け (P12)



●液晶表示

■待機表示

○時刻表示の場合

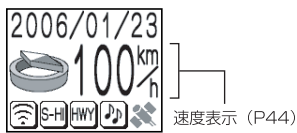


レーダー受信感度 (P22/23)

警報音 (P18)

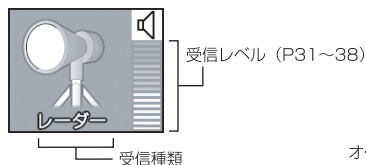
ロードセレクト表示 (P39)

○速度表示の場合



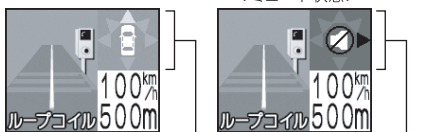
■警報表示

○レーダー、無線警報の場合



○オービス (GPS) 警報の場合

<ミュート状態>



*オービス (GPS) 方向表示は、6方向で方向指示します。

◇GPS機能について

●GPSとは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

●GPSレシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います

●衛星受信開始時間／受信復帰時間

GPSレシーバーの電源オンから衛星受信を行う迄の時間と走行中、トンネル・高架下・屋内等で一時的にGPS衛星が受信できない場所から受信できる場所へ移動した時、再受信する迄の時間。

（高架下等にオービスがある場合は衛星受信ができず、警報が行えない場合があります。注意してください。）

◇受信開始時間

衛星受信できない状態	衛星受信迄の復帰時間
10秒以下	2秒程度
10秒～60秒	5秒程度
60秒以上	10秒以上

◇受信復帰時間

前回、電源OFFしてからの時間	衛星受信迄の時間
～5時間	～10秒程度
～数日間	～1分程度
ご購入後又は、1ヶ月程度以上	～5分程度

*参考数値です。実際の使用される場所によっては時間が変わります。

●衛星データ

本製品は、一旦GPS衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速める為です。また、まれにGPS受信が長時間に渡ってできない場合があります。

●GPS測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約50m程度の測定誤差が出る場合があります。

●GPS衛星受信と車載テレビチューナー

車載テレビ等でUHF56チャンネルを受信（設定）しているとGPS衛星を受信できない事があります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離しGPS衛星の受信に影響のない箇所へアンテナユニットを取付けてください。

◇データ更新について

- ・本製品の登録データは最新バージョンへの書き換えが可能です。（有料）
- ・最新バージョンデータのリリースについては、販売店店頭・コムテックホームページにてお知らせ致します。

ホームページアドレスは <http://www.e-comtec.co.jp> です。

*今現在でも新たにオービス・Nシステムが増設されており、又、調査箇所以外にもオービス・Nシステムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全の為、必ず法定速度内で走行してください。

◇液晶表示画面について

- 液晶表示部は周囲の温度が約75℃以上になると液晶表示画面の全体が黒くなったり、約-10℃以下になると表示する文字、イラストが遅れて表示したり、表示した物が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶パネルの特性であって故障ではありません。周囲の温度が液晶パネルの安定動作する温度になると元の状態にもどります。

*上記の状態で液晶表示されていない場合でもその他の機能は正常に作動します。

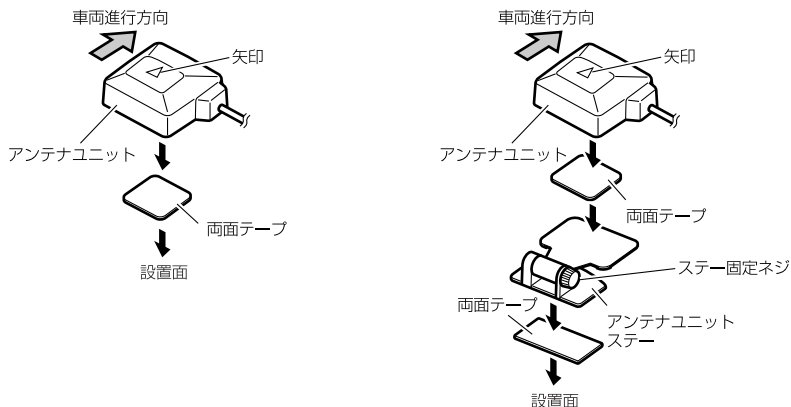
取付け方法

◇アンテナユニットの取付け

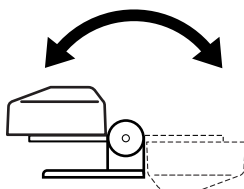
1 アンテナユニットはダッシュボード、ルームミラー裏側、屋根等のできるだけGPS衛星からの信号を受けやすく、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。なお、取付ける際にはアンテナユニットの矢印が車両進行方向になるようにして、道路に水平に取付けてください。アンテナユニットを直接、設置面に取付けた場合、道路に水平にならない時はアンテナユニットステーを使用してください。

※アンテナユニットステーを使用して取付けた場合、道路に水平になるようにステー角度を調整して、ステー固定ネジを手でしっかり締めてください。

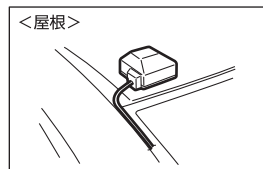
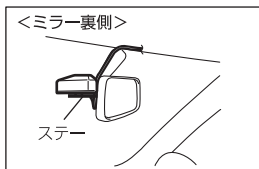
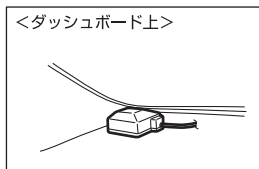
<ステーを使用した場合>



<ステーでの調整範囲>



取付け例

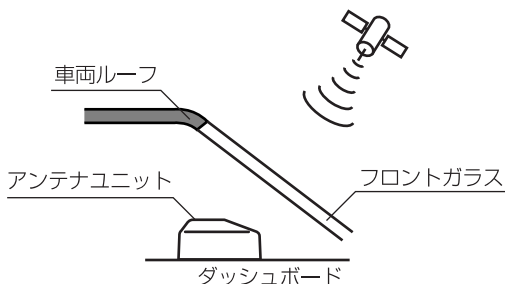


◇アンテナユニットの取付け

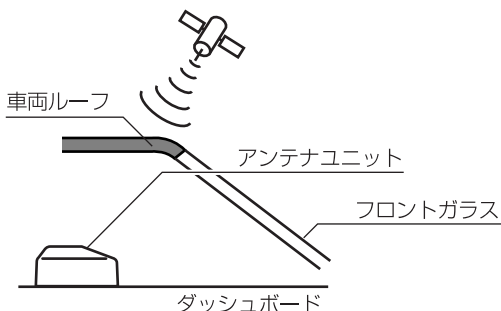
- 注意
- ・ 断熱ガラス車のダッシュボード上には、取付けないでください。GPS衛星を受信できず、正常に動かない可能性があります。
 - ・ 屋根にアンテナユニットを取付けた場合は、雨水等が車内に入らないように、アンテナユニットのコードはドア下側から車内へ配線してください。
 - ・ アンテナユニットに雪が積もると受信できません。雪を取り除いてください。
 - ・ 屋根にアンテナユニットを取付けた場合は、洗車等の時は取外してください。
 - ・ アンテナユニットのコードを車外でたるませたままにしないでください。
 - ・ アンテナユニットのコードはテレビ・ラジオのアンテナコードから離してください。
 - ・ アンテナユニットを取外す時、アンテナユニットのコードを引っ張らないでください。
 - ・ 配線時、ドアのヒンジ等車の稼働部と干渉しないように注意してください。
 - ・ 車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
 - ・ アンテナユニットの上方向、前方向に遮断物がない場所に取付けてください。

<GPS衛星からの受信例>

- 障害物がないので電波の受信ができる



- × 車両ルーフによって電波が受信できない

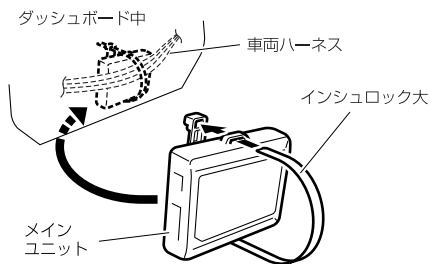
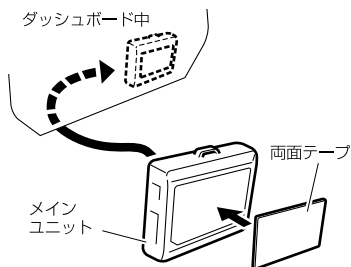
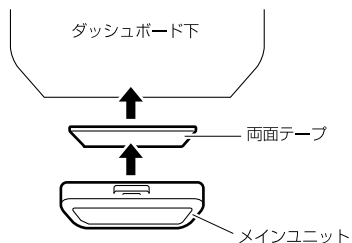


取付け方法

◇メインユニットの取付け

- 2** メインユニットは、車内で運転の妨げにならず、ヒーターの熱風を直に受けないダッシュボード下、ダッシュボード中等に両面テープ又はインシュロックで、確実に取付けてください。

<取付け例>

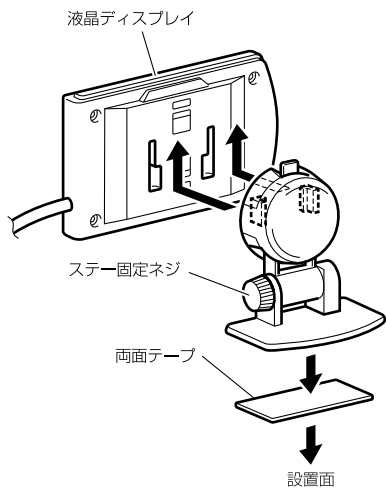


◇液晶ディスプレイの取付け

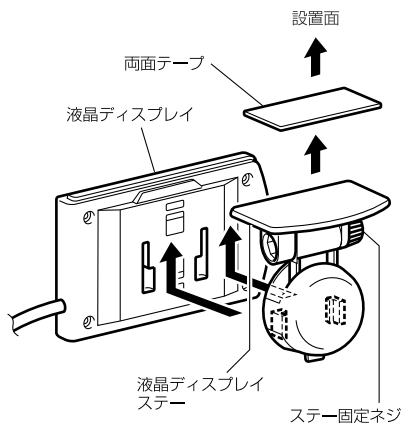
3 液晶ディスプレイは液晶ディスプレイステーを取付けて、又は液晶ディスプレイを直接ダッシュボード等に取付けてください。

<ステーを使用する場合>

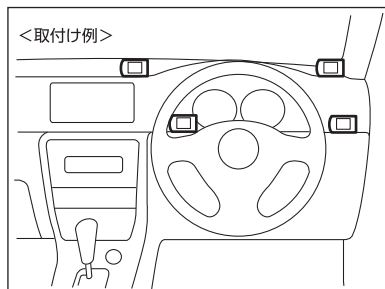
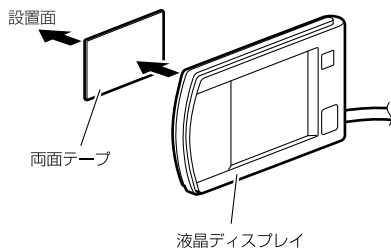
(下方向に設置面がある場合)



(上方向に設置面がある場合)



<液晶ディスプレイを直接、設置面に取付ける場合>



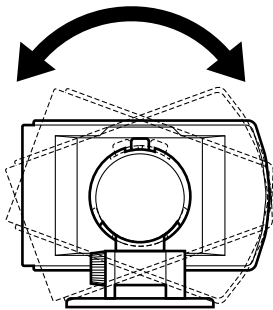
取付け方法

◇液晶ディスプレイ、スピーカーユニットの取付け

<ステーでの調整範囲>

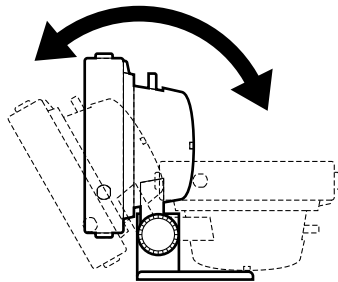
※ **A**、**B**のように角度を調整し、液晶ディスプレイを見やすい位置にして、ステー固定ネジを手でしっかり締めてください。

A



液晶ディスプレイを裏面から見た図

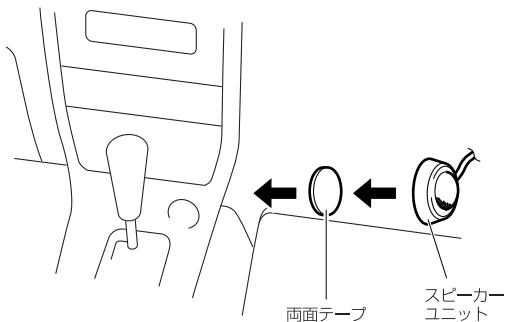
B



液晶ディスプレイを横から見た図

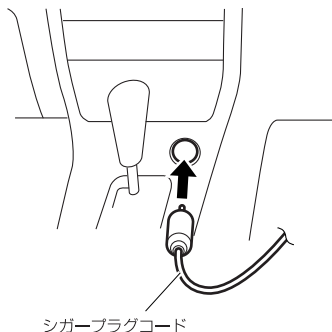
4 スピーカーユニットは音の聞き取りやすい場所（例、フロアコンソール横）に取付けてください。

<取付け例>



◇シガープラグコード、電源配線ユニットの取付け

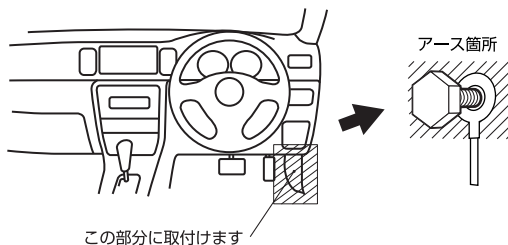
- 5** <電源をシガープラグコードで取る場合>
車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差し込んでください。



- 6** <電源を直結する場合>
電源配線ユニットのアース端子を、塗装されていないボディまたはフレームのビス等へ確実に共締めしてください。

! 注意

- ・アース端子とフレームの間に樹脂、塗装等があると、確実なアースがとれません。
- ・不適切な場所へアース端子を取付けると、リモコンの飛距離が短くなったり、その他トラブルの原因になります。



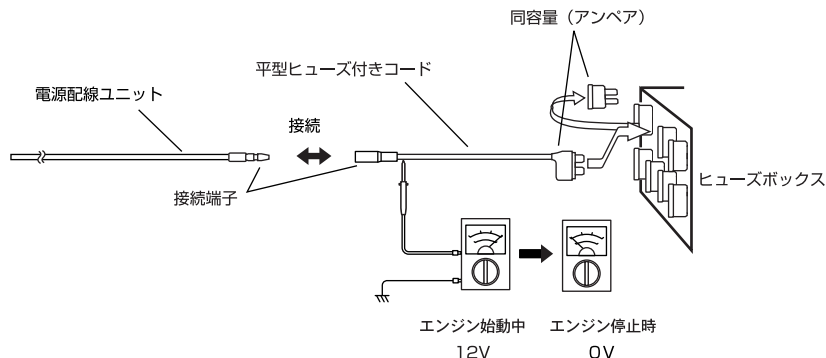
取付け方法

◇平型ヒューズ付きコードの取付け、配線

- 7** <電源を直結する場合>
平型ヒューズ付きコードは、大小の2種類あります。車両のヒューズサイズに合わせて電圧がキーをONにまわして12V、キーを抜いて0Vを出力するヒューズと差し換えて接続し、電源配線ユニットの接続端子と接続した平型ヒューズ付きコードの接続端子を接続してください。

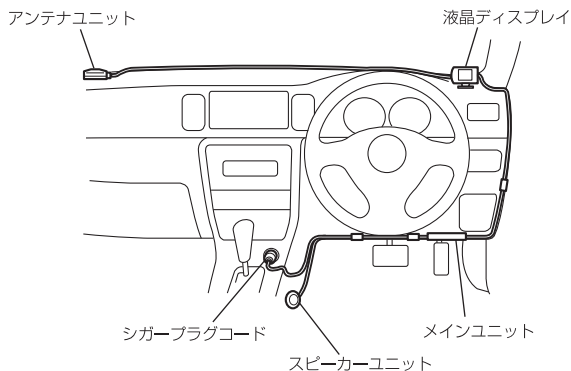
※必ず同じ容量（アンペア）のヒューズと差し換えてください。

・車両に同じ容量（アンペア）のヒューズが無い場合は、市販されている同じ容量の平型ヒューズ付きコード等をご使用ください。



- 8** メインユニットに全てのコネクターを接続し、コードクランプ等を使用して、運転の妨げにならないように、きれいに配線してください。

<配線例>



◇電源を入れる

1 キーをONにまわす。



※各ユニットが、正しく接続されていることを確認してください。

2 液晶画面が表示します。



○液晶画面が表示してから、約数秒～数分でGPS衛星を受信し、下記の音声アナウンスと液晶画面にイラスト表示を行います。

「ピンポーン 衛星を受信しました。」

GPS衛星受信した時の液晶表示



衛星表示は赤色で表示します。

GPS衛星を受信できないと・・・

○液晶画面が表示してから、約3分間、衛星の正確な受信ができていない場合は、下記の音声アナウンスを行います。

「ピンポーン 衛星を受信できません。」

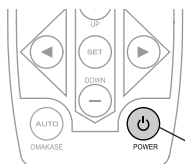
※アナウンス後、衛星を受信すると「ピンポーン衛星を受信しました。」とアナウンスして衛星受信状態になります。

◇衛星を受信ができない場合、下記の原因が考えられます。



- ①フロントガラスが断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）
- ②ミラー式フィルム装着車の場合

※GPS機能についての詳しい内容はP7「GPS機能について」をご覧ください。

●電源を切る



キーをOFFにするか、【パワー】スイッチを押すと、電源が切れます。

※【パワー】スイッチを押して電源を切った場合、再度 【パワー】スイッチを押すと電源が入ります。

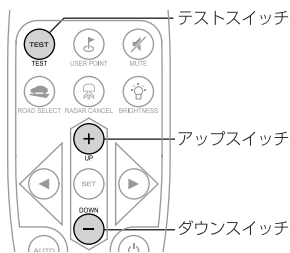
パワースイッチ

操作方法


◇テスト機能、音量調整、バックライト明るさ切り替え機能

●テスト機能、音量調整とは

本製品がどのような音量で警報をするのかを確認できるテスト機能を採用しています。



●テスト機能を使用する



電源スイッチをONしてからリモコン  【テスト】スイッチを押すと本体からテスト音が鳴ります。

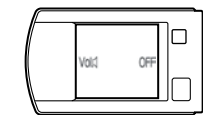


ビビビッ カーロケ無線を受信しました。



●音量を調整する


 【アップ】スイッチ、 【ダウン】スイッチで12段階で音量調整ができます。液晶表示部を確認しながら適度な音量に調整して下さい。



ピッ、ピッ・・・

12段階で調整できます




 スイッチで音量が小さくなります
※音量を最小にすると消音になります。


 スイッチで音量が大きくなります

●バックライト明るさ切り替え機能とは

リモコンのバックライト照明/光量切り替えスイッチ操作で、液晶ディスプレイのバックライトの明るさを3段階調整できる機能です。



 【バックライト照明/光量切り替え】スイッチを押すと、バックライトの明るさの切り替えができます。

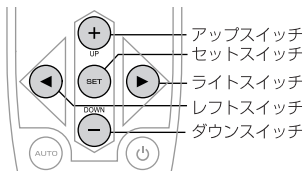
※ディマー時で液晶ディスプレイが表示していない時は、 【バックライト照明/光量切り替え】スイッチを押しても、バックライトの明るさの切り替えはできません。

バックライト照明/光量切り替えスイッチ

◇各機能のON/OFF設定 ※マニュアルモード（P42）のみ設定できます

●各機能のON/OFFの設定ができます。

設定方法



1 リモコンの **SET** 【セット】スイッチを長押しします。

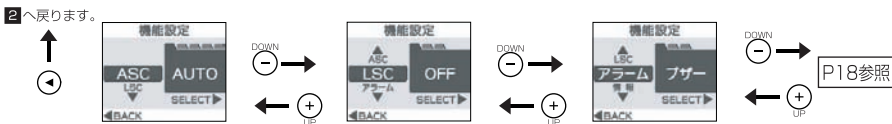


2 リモコンの **RIGHT** 【ライト】スイッチを押し設定したい設定の種類を選択します。



※設定の流れはP18～P21を参照してください。

3 設定の種類を選択しリモコンの **UP** 【アップ】又は **DOWN** 【ダウン】スイッチを押し設定したいモードを選択します。



※設定する項目によって表示は異なります。なお、設定の流れはP18～P21を参照してください。

4 設定したいモードを選択しリモコンの **RIGHT** 【ライト】スイッチを押し詳細機能を設定します。



※設定する項目によって表示は異なります。なお、設定の流れはP18～P21を参照してください。

5 終了する場合は **SET** 【セット】スイッチを長押しするか、**LEFT** 【レフト】スイッチを繰り返し短押し、又は何もスイッチを押さないと約30秒後、自動的に待機モードに切り替わります。

- 設定終了は **SET** スwitchを長押し 又は **SET** スwitchを長押し
- **LEFT** スwitchを繰り返し短押し

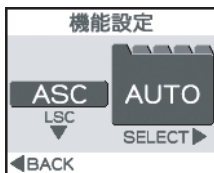


操作方法

◇機能設定

ASC機能 レーダー受信感度 (P22/23)

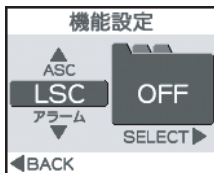
UP
DOWN



AUTO: 受信感度自動設定
 LOW: (マニュアル) ロー感度
 HI: (マニュアル) ハイ感度
 S-HI: (マニュアル) スーパーハイ感度
 HYPER: (マニュアル) ハイパー感度

LSC機能 (P24)

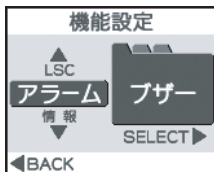
UP
DOWN



OFF: 走行速度に関係なく警報を行います。
 ON: 低速時にレーダー及びGPSの警報音を自動で消音します。
 ALL-ON: 低速時にレーダー及びGPS、無線の警報音を自動で消音します。

アラーム警報音

UP
DOWN



ブザー: 警報音をブザーで鳴らします。
 メロディ1: 警報音をメロディ音「某テレビ局刑事ドラマのテーマ曲 (Rhythm & Police)」で鳴らします。
 メロディ2: 警報音をメロディ音「クラシック」(ホルン協奏曲第四番第三楽章)で鳴らします。

カラー設定 (P45)

UP
DOWN



ホワイト: 待機表示色 (ホワイト)
 ブルー: 待機表示色 (ブルー)
 オレンジ: 待機表示色 (オレンジ)

情報設定 (P44)

UP
DOWN



カレンダー: 待機表示上部をカレンダー表示します。
 緯度経度: 待機表示上部を緯度経度表示します。

◇GPS設定

Nシステム (P28)



ON: ポイントから約500m又は300m手前でお知らせ

セーフモード (P30)



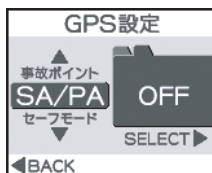
ON: セーフティウィークに自動で「オールオンモード」にする。

チェックポイント (P29)



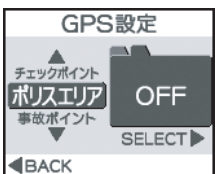
ON: ポイントから約1Km手前でお知らせ

SA、PAお知らせ (P30)



ON: ポイントから約2Km手前でお知らせ

ポリスエリア (P29)



ON: ポイント付近から半径約300m手前でお知らせ

事故ポイント (P29)



ON: ポイントから約300m手前でお知らせ

操作方法

◇12バンド設定

カーロケ無線 (P33)

DOWN
UP

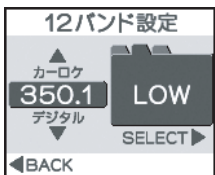


Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

UP
DOWN

350.1MHz無線 (P34)

DOWN
UP



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

UP
DOWN

デジタル無線 (P34)

DOWN
UP



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

次ページにつづく

取締特小無線 (P36)

UP
DOWN

警察ヘリテレ無線 (P36)

UP
DOWN



Low: 車から半径約1Kmを受信
Hi: 車から半径約2Kmを受信

DOWN
UP

ワイド無線 (P35)

UP
DOWN

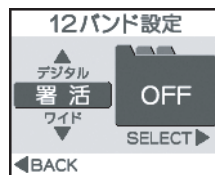


Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

DOWN
UP

署活系無線 (P35)

UP
DOWN



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

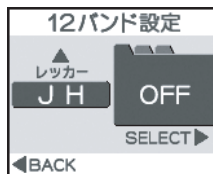
◇12バンド設定 (前ページのつづき)

取締特小無線 (P36)



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

JH無線 (P38)



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

新救急無線 (P37)



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

レッカー無線 (P37)



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

消防無線 (P37)



Low: 車から半径約500mを受信
Hi: 車から半径約1Kmを受信

消防ヘリテレ無線 (P36)



Low: 車から半径約1Kmを受信
Hi: 車から半径約2Kmを受信



操作方法

◇レーダー受信感度の設定（ASC-i機能）


●ASC機能とは



車の走行する時速などによってレーダーの受信する感度を自動的に調整したり、マニュアル設定で受信感度を固定することもできます。感度を自動設定することにより高速走行中はレーダー感度を上げて警報しやすくし、低速走行中（渋滞など）はレーダー感度を下げて警報を鳴りにくくします。

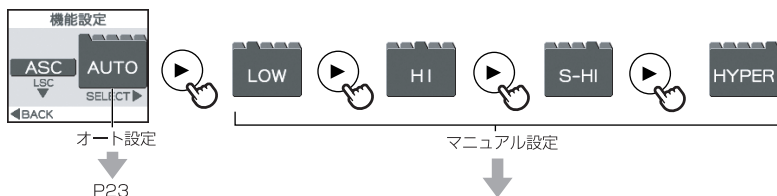
- 本製品には、レーダー受信感度をHYPER（ハイパー）、S-HI（スーパーハイ）、HI（ハイ）LOW（ロー）の4段階に手動設定するマニュアル設定機能と、走行状況に応じて適切な受信感度を自動設定するASC機能（オート・センシティブ・コントロールの略称）を設定することができます。（各感度の警報タイミングにつきましてはP31「レーダー取締り機の受信による警報」をご覧ください。）

設定	状態	
	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
AT 自動設定	受信感度LOW（ロー）	HI（ハイ）→S-HI（スーパーハイ）→HYPER（ハイパー）に受信感度が変化
マニュアル設定 HYPER（ハイパー）の場合		HYPER（ハイパー）感度のまま固定

設定方法

P17/18の設定モードでASC機能設定に合わせ、【ライト】スイッチで右に動かし「AUTO」オート、「LOW」ロー、「HI」ハイ、「S-HI」スーパーハイ、「HYPER」ハイパーを選んで設定します。

※設定を終了する場合は 【セット】スイッチを長押しするか、【左フット】スイッチを繰り返し短押し、又は何もスイッチを押さないと約30秒後、自動的に待機モードに切り替わります。



○マニュアルに設定にした場合（LOW/HI/S-HI/HYPER選択時）

下記表を参照し最適な受信感度を設定して下さい

受信感度	適切な走行場所	走行状態	待機時液晶画面表示（P6）
LOW（ロー）	市街地	低速走行	
HI（ハイ）	郊外地	中速走行	
S-HI（スーパーハイ）	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER（ハイパー）	高速道路	高速走行	

○オート設定にした場合（AUTO選択時）

走行速度に対して適切なレーダー受信感度に自動に変わります。レーダー受信感度の詳細はASC-i機能を参照してください。

■ ASC-i機能

●ASC-iとは・・・

オート・センシティブ・コントロール インテリジェンスの略称で、**GPS機能を使用して算出した自車の走行速度**にあわせて適切なレーダー受信感度を自動で設定する機能です

受信感度	走行速度
LOW（ロー）	30km/h未満
HI（ハイ）	30km/h～60km/h
S-HI（スーパーハイ）	60km/h～80km/h
HYPER（ハイパー）	80km/h以上

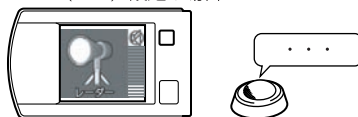
※ASC-i機能設定状態で、GPS衛星の受信が行えない場合は受信感度HYP（ハイパー）に固定されます。

⚠ レーダー警報が鳴らない？

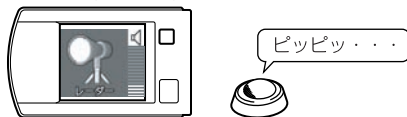
受信したレーダー波が弱いと、レーダー感度設定によっては警報表示はしますが警報音が鳴らない場合があります。



LOW（ロー）設定の場合



HYPER（ハイパー）設定の場合



操作方法

◇LSC機能の設定

●LSC機能とは

ロー・スピード・キャンセルの略称です。車が低速走行時、警告音を自動的にカットするための機能です。

○設定内容

設定	作動内容
OFF	走行速度に関係なく警報を行う。※
ON	低速走行時にGPS警報、レーダー警報の警報音を自動的にカットする。
ALL-ON	低速走行時にGPS警報、レーダー警報、無線警報音を自動的にカットする。

※各警報の設定が、ON設定にしてある場合に限りです。

■ LSC-i機能

GPS機能を使用して算出した自車の走行速度が30Km/h以下の場合、警報中でもLSC-i機能が作動して警報音をカットします。



●LSCマークについて

LSC機能の作動を2段階表示で液晶表示部にて確認することができます。



走行状態	表示マーク	警報
停車中～30Km/h		しない
30Km/h以上		する
LSC機能をOFF又は衛星を受信していない時		する

※LSC機能作動中の警報は、ミュートマーク (P25) が表示され消音します。

◇ミュートマーク（機能）について

●ミュートマークについて

警報中にリモコンのミュートスイッチ操作やLSC機能が作動中など警報が鳴らない表示としてミュートマークが表示されミュートマーク表示中は警報を行いません。ミュート状態は、その時受信している電波がなくなり、待機表示に戻るとミュートが解除されます。



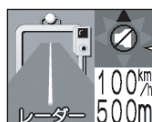
ミュートスイッチ

※リモコン操作でスピーカーユニットから「ミュートします」とアナウンスします。もう一度押すと解除されます。

●レーダー、無線警報表示



●オービス（GPS）警報表示



リモコン操作以外にオービスキャンセル（P40）登録場所、レーダーキャンセル（P41）登録場所での警報キャンセル時、LSC機能作動中にミュートマークが表示します。

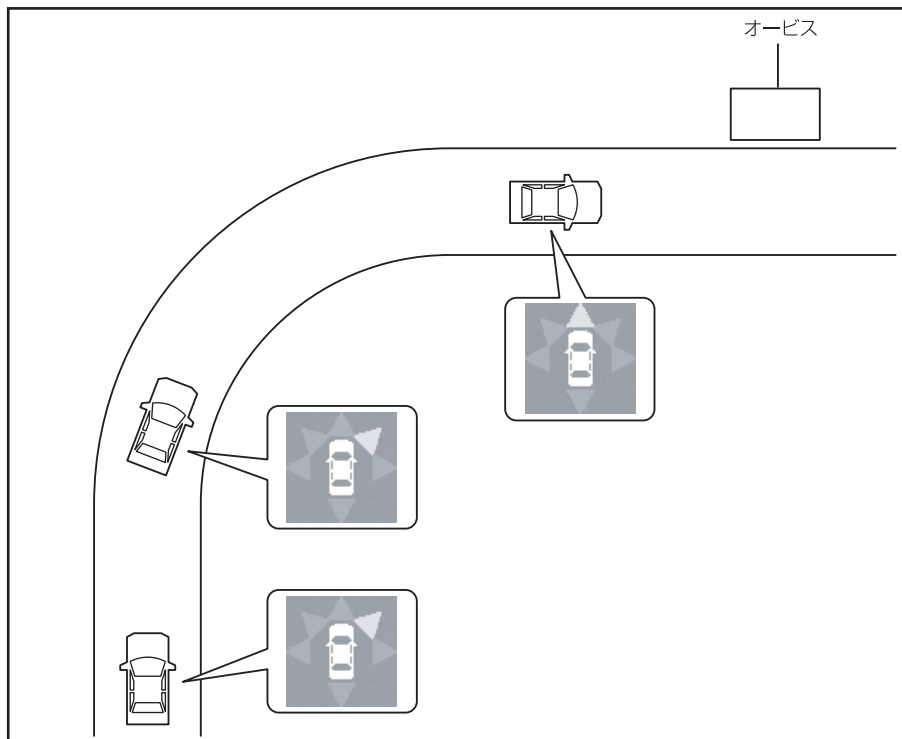
操作方法

◇オービス (GPS) 方向指示 (機能) について

※衛星を受信中のみ作動する機能です。

●オービス (GPS) 方向指示について

オービス (GPS) 警報中にオービスの方向を下記のように示します。



※オービス、ユーザー登録ポイント警報は、約 1 km以内に入るとオービス等の警報対象物の方向を表示します。

※ポリスエリア警報、事故ポイント警報、Nシステム/NHシステム警報は、警報開始地点の警報対象物の方向を表示し、表示後は表示の更新はしません。

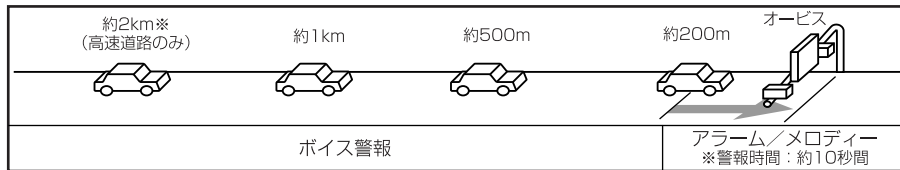
警報について (GPS)

◇オービス、ユーザー登録ポイント警報 (GPSスピードガンinfo) ※衛星を受信中のみ作動する機能です。

●オービスポイントに接近した場合、下記の様に警報を行います。

※対向車線上のオービスへの警報は行いません。

警報を行う距離 (注) GPS電波が受信できていない状態では、GPS警報ができません。



(注) ※警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。

○オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の内容

オービス種類	ボイス内容 ※ () 内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	液晶表示内容
ループコイル 光電管	ピンポーン 約 (※1) 先 (※2) 上 ループコイル があります。 時速は約 (※3) キロです。	※4 ※5 ※6
LHシステム	ピンポーン 約 (※1) 先 (※2) 上 LHシステム があります 時速は約 (※3) キロです。	※4 ※5 ※6
Hシステム	ピンポーン 約 (※1) 先 (※2) 上 Hシステム があります。 時速は約 (※3) キロです。	※4 ※5 ※6
レーダー	ピンポーン 約 (※1) 先 (※2) 上 レーダー があります。 時速は約 (※3) キロです。	※4 ※5 ※6
トンネル出口 付近	ピンポーン (※2) 上 トンネル出口 (※7) があります。 時速は約 (※3) キロです。	※5
ユーザー登録 ポイント(P40)	ピンポーン 約 (※1) 先 (※2) 上 ユーザーポイント があります。 時速は約 (※3) キロです。	※4 ※5 ※6

- ※1・2キロ、1キロ、500mいずれかをアナウンスします。2キロは高速道路のみ
- ※2・高速道路、一般道路のいずれかをアナウンスします。ロードセレクト (P39) の設定でも変わります。
- ※3・アナウンスを始めた時の時速を約10Km単位 (四捨五入) でアナウンスします。190Km以上は「190キロオーバーです。」とアナウンスします。
- ※4・オービスの方向を表示 (P26) します。
- ※5・現在の時速を表示します。
- ※6・オービスまでの予測距離を表示し、予測距離が約200m以下になった時は「注意!」を表示します。
- ※7・取締機の種類をアナウンスします。

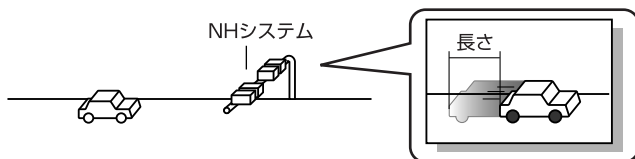
⚠ ※3のアナウンスの時速はアナウンスした時の時速であり液晶表示される時速(※5)は現在の走行している時速なのでアナウンス時速と表示される時速は違う場合があります。

警報について (GPS)

◇Nシステム/NHシステム警報と設定 (N/NH SYSTEM info) ※衛星を受信中のみ作動する機能です。

●NHシステムとは

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼働していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



●Nシステム/NHシステム設定

すべてのNシステム機能（警報）をP19の設定によりON/OFFすることができます。

●Nシステム/NHシステムポイントに接近した場合、下記の様に警報を行います。

※対向車線上のNシステム/NHシステムへの警報は行いません。

○警報を行う距離 (注) GPS電波が受信できていない状態では、GPS警報ができません。



○警報の内容 ※本製品は、NHシステムをNシステムとして警報を行います。

ボイス内容	液晶表示内容
ピンポン この先 (高速道路上 一般道路上) Nシステムがあります。	

(注) 警報を行う距離は、対象とするNシステム/NHシステムからの直線距離です。道路の高低差カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。



警報について (GPS)

◇チェックポイント警報 (トラップポイントinfo)

※衛星を受信中のみ作動する機能です。

- 速度取締りを中心に頻繁に行われているエリアや過去に取締りの事例があるエリアが予め本機に登録しており、チェックポイントに接近すると約1Km手前で注意をお知らせし離れば回避をお知らせします。

※P19の設定により機能をON/OFFすることができます。


ボイス内容	液晶表示内容
ピンポーン チェックポイントに接近ご注意ください。	
ピンポーン チェックポイントを回避しました。	

◇ポリスエリア警報 (ポリスロケートinfo)

※衛星を受信中のみ作動する機能です。

- 本機に登録されている警察署付近に接近 (約300m) するとお知らせします。

※P19の設定により機能をON/OFFすることができます。


ボイス内容	液晶表示内容
ピンポーン ポリスエリアに接近ご注意ください。	

◇事故ポイント警報 (事故ポイントinfo)

※衛星を受信中のみ作動する機能です。

- 全国の事故多発ポイントを予め本機に登録しており、事故多発ポイントに接近 (約300m) するとお知らせします。

※P19の設定により機能をON/OFFすることができます。



ボイス内容	液晶表示内容
ピンポーン チェックポイントに接近ご注意ください。	

警報について (GPS)

◇サービスエリア・パーキングエリア警報 (SA/PA info) ※衛星を受信中のみ作動する機能です。

- 全国の高速道路にあるサービスエリア又はパーキングエリアの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリア又はパーキングエリアに接近すると2Km手前でお知らせします。

※P19の設定により機能をON/OFFすることができます。

種類	ボイス内容	液晶表示内容
パーキングエリア	ピンポーン 約2キロ先 パーキングエリアがあります。	
サービスエリア	ピンポーン 約2キロ先 サービスエリアがあります。	

※ロードセレクト機能 (P39) がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

◇セーフモード設定 (セーフティモードinfo)

※衛星を受信中のみ作動する機能です。

●セーフモード設定とは

表の期間にお任せモード設定またはマニュアルモード設定の場合に、自動的にオールオンモード設定に切り替える設定です。

セーフティウィーク	日付
春の全国交通安全週間※1	毎年の「4月6日～4月15日」
秋の全国交通安全週間※1	毎年の「9月21日～9月30日」
年末取締り強化期間※1	毎年の「12月15日～1月5日」

※P19の設定によりON/OFFを設定することができます。

※1 交通安全週間は、原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

警報について (レーダー)

◇レーダー式取締り機の受信による警報

●レーダー式取締り機 (P48) に接近した場合、下記の様に警報を行います。

レーダー式取締り機 迄の距離 (電波の強さ)			
液晶表示			
液晶レベルメーター			
アラーム音	受信感度	LOW	<p>警報音が鳴らない ※警報表示は行います。</p> <p>警報音が鳴る</p>
	HI		
	S-HI		
	HYPER		
ステップアラームの タイミング		<p>ピッピッ・・・ピッピッ・・・ ▶ ピッピッ・ピッピッ・ピッピッ (スローテンポ・アラーム) (アップテンポ・アラーム)</p>	
メロディーの場合は、 テンポは変わりません		<p>♪♪♪♪♪ ~ メロディー ~ ♪♪♪♪♪</p>	
ステルス波受信 (P48)	液晶 表示		
	警報音	<p>ピッピッピッピッ・・・ ※メロディー設定の場合はテンポは 連続アラーム音が鳴ります。 変わらず警報を行います。</p>	

(注) レーダー警報中でもGPS警報、無線警報 (カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、警察/消防ヘリテレ、取締特小、レッカー、新救急、消防、JH) を優先します。

警報について（無線）

◇受信範囲の切り替えについて

●本製品は、カーローケーター、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、警察/消防ヘリテレ、取締特小、レッカー、新救急、消防、JH無線の受信感度をOFF/LOW/HIに設定（P20/21）することができます。
注意.放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF帯の放送局の近くを通過する場合はデジタル無線の受信をする場合があります。

○受信距離設定 各設定方法はP20/21を参照して下さい。

設定	受信種類	受信距離
Off	警報は行いません	
Low	カーローケーター、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、 取締特小、レッカー、新救急、消防、JH無線	約500m
	警察/消防ヘリテレ無線	約1000m
Hi	カーローケーター、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、 取締特小、レッカー、新救急、消防、JH無線	約1000m
	警察/消防ヘリテレ無線	約2000m

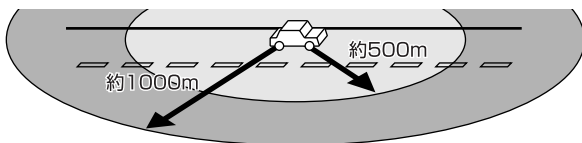
○警報画面 ※例：カーロケの場合



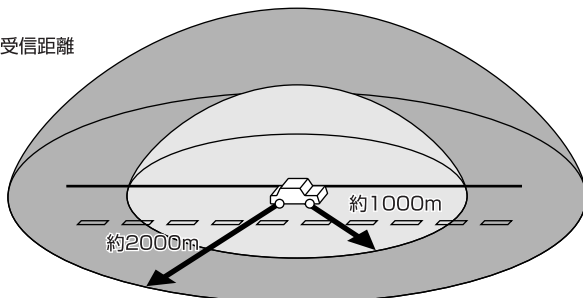
レベルメーター

・受信電波の強さによってレベルメーターが4段階に変化します。

○カーローケーター、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、JH無線



○ヘリテレ無線受信距離



注・受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

・使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

◇カーロケ受信警報

●カーロケーターシステムとは

「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備されたGPS受信機より算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。



現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データで無線で定期的（間欠）に各本部に送信するカー・ロケーターシステムを装備しています。



本製品は各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

- （注）
- 一部地域または、一部緊急車両には、カー・ロケーター・システムが装備されていない為、本製品では受信できない事があります。
 - カー・ロケーター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信タイミングにズレが生じる事があります。
 - 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐車）によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信タイミングにズレが生じる事があります。
 - 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
 - 送信電波の中継局、受信本部付近では緊急車両の接近に関わらず受信する事があります。
 - 本製品が受信するカーロケーターシステムは、パトカー、覆面パトカーを中心に導入されており白バイ、救急車、消防自動車等には現在導入されておりませんが、将来的には導入する可能性があります。

●カーロケ受信電波の状況によって遠近識別警報を行います。

◇カーロケ無線受信状況 「ボイス内容」	液晶表示内容
◇遠いカーロケ電波を受信した場合（受信レベルが、1又は2の場合） 「ピピピッ カーロケ無線を受信しました。」	
◇近いカーロケ電波を受信した場合（受信レベルが、3又は4の場合） 「ピピピッ 近くのカーロケ無線を受信しました 緊急車両にご注意下さい。」	
◇接近するカーロケ電波を受信した場合 「ピピピッ カーロケ無線を受信しました 緊急車両の接近にご注意下さい。」	
◇カーロケ電波を受信し、その後カーロケ電波を回避した場合 「ピピピッ カーロケ無線を回避しました。」	

※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P20、32参照。

警報について（無線）

◇350.1MHz警報（取締り用連絡無線）

●取締り連絡無線（350.1MHz）とは

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ 350.1無線を受信しました。ご注意ください。 ～通話音声（デジタル信号はノイズ）～	

※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P20、32参照。

◇デジタル無線警報

●デジタル無線とは

各警察本部と移動局（緊急車両等）が行う無線交信で、159MHz帯～160MHz帯で約53chの電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞く事はできませんが、音声と、表示で警報を行い付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

●デジタル無線受信電波の状況によって遠近識別警報を行います。

◇デジタル無線受信状況 「ボイス内容」	液晶表示内容
◇遠いデジタル電波を受信した場合 「ピピピッ デジタル無線を受信しました。」	
◇近いデジタル電波を受信した場合 「ピピピッ 近くのデジタル無線を受信しました 緊急車両にご注意下さい。」	
◇接近するデジタル電波を受信した場合 「ピピピッ デジタル無線を受信しました 緊急車両の接近にご注意下さい。」	


※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P20、32参照。

警報について（無線）

◇署活系無線警報

●署活系無線とは

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信で約134chの電波を受信します。

ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ 署活系無線を受信しました ご注意下さい。	




※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P20、32参照。

◇ワイド無線警報

●ワイド無線とは

Wireless Integrated Digital Equipment の略称。336～338MHz帯を使用している警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）とも言います。

●ワイド無線受信電波の状況によって遠近識別警報を行います。

◇ワイド無線受信状況 「ボイス内容」	液晶表示内容
◇遠いワイド電波を受信した場合 「ピピピッ ワイド無線を受信しました。」	
◇近いワイド電波を受信した場合 「ピピピッ 近くのワイド無線を受信しました 緊急車両にご注意下さい。」	
◇接近するワイド電波を受信した場合 「ピピピッ ワイド無線を受信しました 緊急車両の接近にご注意下さい。」	

※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P20、32参照。

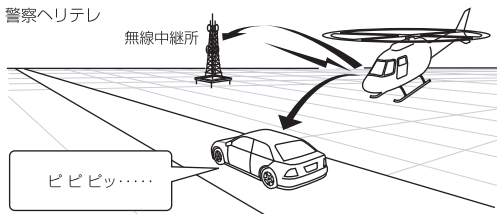
警報について（無線）

◇警察/消防ヘリテレ無線警報



●警察/消防ヘリテレ無線とは

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で警察ヘリテレは警察所属のヘリコプターから全国にある無線中継所に送信される無線通信のことです。主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。ヘリコプターから無線中継所間の電波を受信し、事件・事故等の情報を事前に知ることができ安全な回避を促します。また消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例：警察ヘリテレ



- (注)
- ・一部地域または、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。
 - ・ヘリテレ無線はヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
 - ・送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。（警察ヘリテレのみ）


受信種類	ボイス内容	液晶表示内容
警察ヘリテレ	ピピピッ ヘリテレ無線を受信しました ご注意ください。 ～通話音声～	
消防ヘリテレ		

※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P20、21、32参照。

◇取締特小無線警報

●取締特小無線とは

シートベルト、一旦停止など取締現場では普通350.1MHz無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ 特小無線を受信しました ご注意ください。 ～通話音声～	


※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P21、32参照。

警報について（無線）

◇新救急無線警報

●新救急無線とは

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。


ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ 新救急無線を受信しました。 ～通話音声～	

※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P21、32参照。

◇消防無線警報

●消防無線とは

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ 消防無線を受信しました。 ～通話音声～	


※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P21、32参照。

◇レッカー無線警報

●レッカー無線とは

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※一般の業務用無線と同じ周波数の為、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ レッカー無線を受信しました。 ～通話音声～	

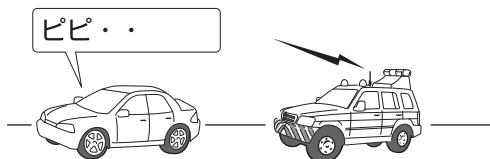
※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P21、32参照。

警報について（無線）

◇JH無線警報

●JH無線とは

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。



ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ JH無線を受信しました。 ～通話音声～	

※走行条件に合わせてON/OFF又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P21、32参照。

◇パトロールエリア警報（パトロールエリアinfo）

●パトロールエリアとは

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

※必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

ボイス内容	液晶表示内容
ピピピッ パトロールエリアです ご注意下さい。	

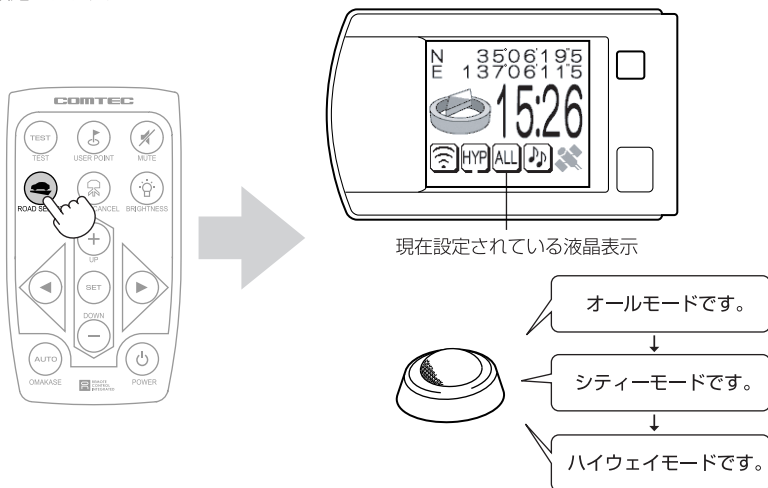
- ・パトロールエリア受信の設定や受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド無線の内2つ以上の設定がONになっていないとパトロールエリア警報は行いません。
- ・ミュート機能（P25）は使用できません。

◇ロードセレクト機能




- 高速道路上の登録ポイントのみ警報を行う「ハイウェイモード」、一般道路上の登録ポイントのみ警報を行う「シティーモード」、高速、一般道路両方のすべての登録ポイントの警報を行う「オールモード」を選択します。

設定方法

リモコン  【ロードセレクト】スイッチを押す毎に **オール → シティー → ハイウェイ** の順に設定されます。



下記表を参照し、走行条件に合わせたロードセレクトモードを設定して下さい。

ロードセレクトモード	液晶表示	警報を行う道路
オールモード		一般道路／高速道路
シティーモード		一般道路のみ
ハイウェイモード		高速道路のみ

-  シティーモード設定中、走行時速が80km/hを超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると「モード確認をして下さい。」とアナウンスします。

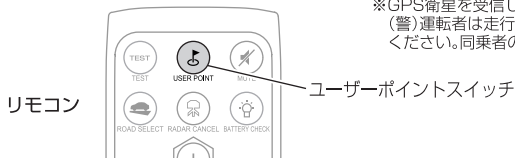
◇ユーザー登録ポイント追加/オービス警報キャンセル機能

※衛星を受信中のみ作動する機能です。


●ユーザー登録ポイントの追加機能とは・・・

本製品に未登録又は新たに設置されたオービスを任意に100件まで追加登録できます。

※GPS衛星を受信している時のみ作動する機能です。
(警)運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください



○ユーザー登録ポイント追加方法

- 1 登録したい地点を走行しGPS警報を行っていない時に  【ユーザーポイント】スイッチを押します。
- 2 約2秒後に「ユーザーポイント登録しました」とアナウンスができれば登録完了です。

○ユーザー登録ポイント削除方法


- 1 登録地点を走行しGPS警報中に  【ユーザーポイント】スイッチを**長押し**します。
- 2 「ユーザーポイント解除しました」とアナウンスができれば削除完了です。

●オービス警報キャンセル機能とは・・・

GPSデータに登録されている、ポイントの警報音を一件単位でキャンセル設定(消音)することができます。登録する時にユーザー登録スイッチを長押しすると登録できませんのでご注意ください。


※GPS衛星を受信している時のみ作動する機能です。

○警報キャンセル設定方法

- 1 キャンセル設定したい地点を走行しGPS警報中に  【ユーザーポイント】スイッチを押します。
- 2 約2秒後に「キャンセルしました」とアナウンス音ができれば設定完了です。

※キャンセル設定した場合、キャンセル地点走行時はミュートマーク(P25)が表示し警報音が消音します。

○警報キャンセル解除方法

- 1 キャンセル地点を走行しミュートマーク(P25)が点灯中に  【ユーザーポイント】スイッチを**長押し**します。
- 2 「キャンセル解除しました」とアナウンスがながれミュートマークが消灯し、警報音が鳴ります。

※工場出荷状態(最初)から登録してあるオービスポイント・Nシステムで設定ができます。

ユーザー登録ポイント追加、オービス警報キャンセルができない場合・・・

- ・GPS衛星が受信できないと"ピンポーン 衛星をサーチ中です"とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所(登録場所から半径約200m)に再度、登録しようとした場合、"登録できません"とアナウンスが流れます。
- ・ユーザー登録ポイントを登録した場所での警報中に、その範囲内で新たにユーザー登録ポイントを追加することはできません。
- ・ユーザー登録ポイントを100件以上登録した場合、"メモリーフルです"とアナウンスが流れます。

◇レーダーキャンセル機能

※衛星を受信中のみ作動する機能です。

●レーダーキャンセル機能とは・・・

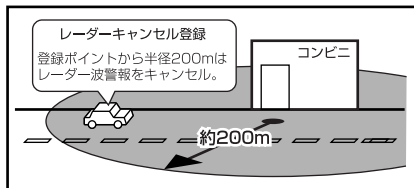
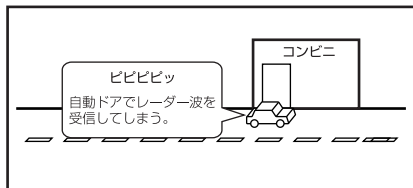
自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所等を登録すれば、約半径200m内のレーダー警報をキャンセル（消音）します。（登録件数：50件）

※GPS衛星を受信している時のみ作動する機能です。

・GPS衛星が受信できていない状態では、登録できません。

・登録する時にレーダーキャンセルスイッチを長押しすると登録できませんのでご注意ください。

（警）運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください




リモコン



レーダーキャンセル


○レーダーキャンセル登録方法

1 レーダー警報時に  【レーダーキャンセル】スイッチを押します。

2 約2秒後に「レーダーキャンセルポイント登録しました。」とアナウンス音ができれば登録完了です。

※レーダーキャンセル登録位置を走行した場合、ミュートマーク（P25）が表示され警報音が消音します。

○レーダーキャンセル削除方法

1 レーダーキャンセル登録地点を走行時、ミュートマーク（P25）が表示中の位置で、 【レーダーキャンセル】スイッチを**長押し**します。

2 「レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンス音ができれば削除完了です。

レーダーキャンセルができない場合・・・

- ・レーダー（ステルス含む）受信中でもGPS衛星が受信できないと”ピンポーン 衛星をサーチ中”とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約200m）に再度、登録しようとした場合、”登録できません”とアナウンスが流れます
- ・レーダーキャンセルを50件以上登録した場合、”メモリーフルです”とアナウンスが流れます。

機能

◇おまかせ機能

※工場出荷時、データーリセット (P47) 時は、おまかせ機能がマニュアルモード (P42) で各設定の内容はオールONモードになります。

●おまかせ機能とは

1つのボタン操作ですべての設定を変更できる機能です。3種類の中から選んで設定できます。

おまかせモード . . . 一般的によく使用する機能のみONにします。

オールONモード . . . 全ての設定をON、HIに設定します。

マニュアルモード . . . P17で選んだ設定になります。

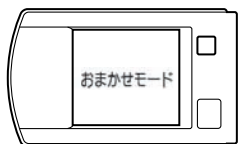
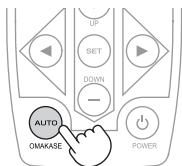
※おまかせモード、オールONモードの時はP17の各設定はできません。

設定方法

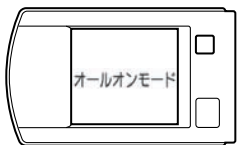


【おまかせ】スイッチを押す毎に

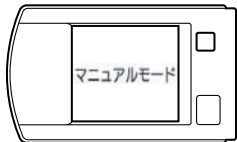
「おまかせモード→オールONモード→マニュアルモード」の順番に設定されます。



おまかせモード設定しました。



オールONモード設定しました。



マニュアルモード設定しました。

◇モード設定で下記表の設定になります

機能		おまかせモード	オールオンモード	マニュアルモード
無線警報	カーロケ	HI	HI	P17の設定になります。 オールリセット、工場出荷状態時の内容はオールオンモードの内容になります。
	350.1MHz			
	デジタル			
	署活系	OFF		
	ワイド			
	警察/消防ヘリテレ	HI		
	取締特小	OFF		
	レッカー			
	新救急			
	消防			
JH	ON			
GPS警報		チェックポイント	ON	
ポリスエリア		OFF	ON	
事故ポイント				
SA/PA				
Nシステム				
その他機能	ASC機能	AT (オート)		AT (オート)
	LSC機能	ON	ON	
	アラーム音	ブザー	ブザー	
	ロードセレクト	オールモード	オールモード	P39で設定したモードになります。 工場出荷状態時はオールモードになります。

- ※おまかせモード、オールオンモードの設定中はP17の設定モード操作しても操作できずにスピーカーユニットから『ブー』と音が鳴ります。
- ・全てのモードでロードセレクトの変更はできます。ただしマニュアルモード以外はおまかせ機能を設定する毎にオールモードになります。
 - ・工場出荷状態はマニュアルモードです。

機能

◇時計表示機能と速度表示機能

■時計表示について

●本機には、GPSの時間データ情報を利用して現在の時刻を表示することができます。

※衛星のデータを利用する為、時刻の設定はありません。

・GPS情報によっては現在の時刻と本機の時間に誤差が生じることがありますがこれは故障ではありません。

■速度表示について

●本機には、GPSの位置データ情報を利用して車速を表示することができます。

※GPSのデータによって速度を算出しておりますので、車両の速度メーターと、表示速度が異なる場合があります。

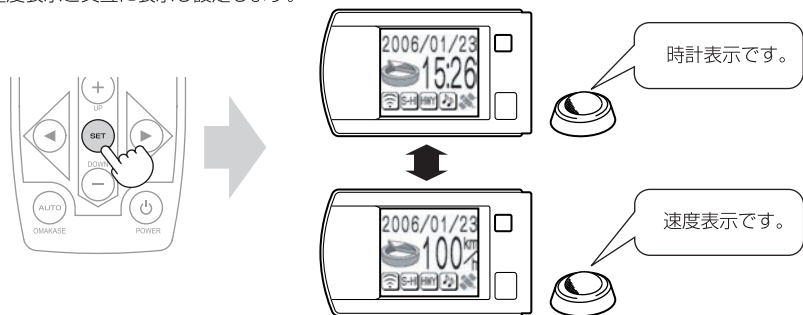
・GPSが受信できないと、速度表示が変化しません。

・時速10Km/h以下の時は正確な車速が表示されない場合があります。

・GPSの受信が不安定な場所（高架下、ビルの間等）では正確な車速が表示されない場合があります。

●設定方法

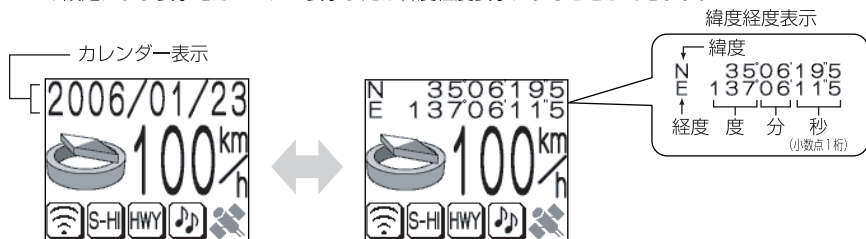
電源がONになっていることを確かめてから **SET**【セット】スイッチを押します。押す毎に時計表示、速度表示と交互に表示し設定します。



◇情報設定（カレンダー表示機能と緯度経度表示機能）

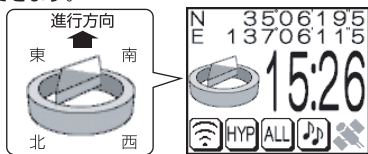
●本機には、現在の日付または緯度経度を待機表示上部に表示することができます。

※P18の設定により表示をカレンダー表示または緯度経度表示にすることができます。



◇コンパス機能

- 本機には、GPSの位置DATA情報を利用して走行中に車両の進行方向（16方位）を表示することができます。



現在、**自転車**に対してのどちらが**北側**が表示します。

⚠ 自転車の進行方向の表示はしていません。

※GPSが受信できないと、コンパス表示しません。

- ・時速10Km/h以下の時は正確な表示がされない場合があります。
- ・GPSの受信が不安定な場所（高架下、ビルの間等）では正確な表示がされない場合があります。

◇カラー設定

- 待機表示の色を3色（ホワイト、ブルー、オレンジ）に切り替えることができます。

○画面設定内容

	ホワイト		ブルー		オレンジ	
	背景	文字	背景	文字	背景	文字
通常	ホワイト	ブラック	ブルー	ホワイト	ブラック	オレンジ
オートディマー 作動時 (P46)	ブラック	ホワイト	ブラック	ブルー	ブラック	オレンジ

※P18の設定により待機表示の色を切り替えることができます。

◇オートボリュームダウン機能

- 本機がレーダー受信警報してから約15秒後に、警報音を自動でボリュームをダウンします。一度警報が解除されると元の警報音に戻ります。

機能

◇オートディマー機能

- GPS情報によって自動的に液晶表示の背景色及び文字表示色（P45）を調整します。

○GPS情報を利用した場合のオートディマー作動時刻

時 期	オートディマー作動時刻
11月～3月	18：00～5：00
4月～10月	19：00～4：00

◇無線バスメモリー機能

- 無線バスメモリー機能とは・・・


頻繁に受信してしまう無線周波数チャンネルを登録し、そのチャンネルの警報をキャンセル（消音）します。



リモコン

※取組み用連絡無線（350.1MHz）とカーローケ無線は、無線バスメモリーに登録できません。

○無線バスメモリー登録方法

無線警報中に  【ミュート】スイッチを**長押し**すると、警報中のチャンネルを無線バスメモリーに登録します。

○無線バスメモリー登録解除方法

データリセット（P47）をして、無線バスメモリーの登録を解除します。

※チャンネルごとに登録を解除することはできません。

◇データリセット

●全ての登録を行ったデータをリセット（初期化）し、商品出荷時の状態に戻します。

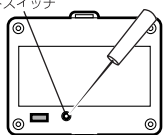
（警）データリセットを行うと、ユーザー登録ポイント・リーダーキャンセルポイント等の登録データは全て消去します。又、消去したデータの復元はできません。

（注）商品出荷時、予め登録してあるデータは消去できません。
ディスプレイモード作動中はデータリセットできません。

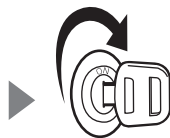
リセット方法

メインユニットの裏にあるリセットスイッチ（P4）を先のとがった物で押しながらキーをONにまわす。数十秒後、液晶表示に「オールリセット」を表示し、「オールリセットしました」とスピーカーユニットからアナウンスすれば完了です。

リセットスイッチ



①リセットスイッチを押しながら



②キーをONにまわす



③表示とアナウンスして完了

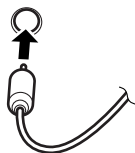
◇ディスプレイモード（販売店向け）

●本機の一連の動きをデモンストレーションします。本機をディスプレイとして展示する場合等に設定を行って下さい。

設定方法

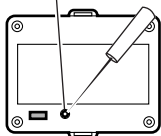
※ディスプレイモード中の音量調整はできません。ディスプレイモード設定前に音量調整（P16）を行って下さい。調整した音量でディスプレイモードが作動します。

シガープラグコードを差し込み、メインユニットの裏にあるリセットスイッチ（P4）を先のとがった物で押すとディスプレイモードが始まります。再度同じ操作で解除されます。



①シガープラグコードを差し込む

リセットスイッチ



②リセットスイッチを押す



③ディスプレイモードが始まる

※再度同じ操作でディスプレイモード解除します。
解除しないかぎりディスプレイモードは解除されません。

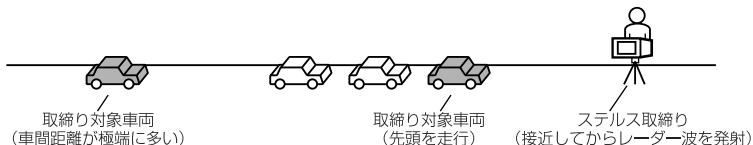
取締りの種類と方法

◇レーダー式取締り

●代表的なレーダー式取締りについての説明。

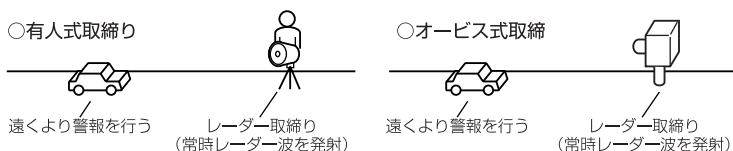
(1) ステルス式取締り方法 (有人式取締り)

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を受信する場合もあり、注意が必要です。



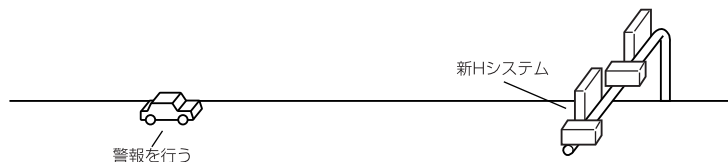
(2) レーダー式取締り方法 (有人式取締り / オービス式取締り)

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信する事ができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



(3) 新Hシステム式取締り方法 (オービス式取締り)

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



(4) 移動オービス式 / パトカー車載式

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信する事ができます。(注) 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

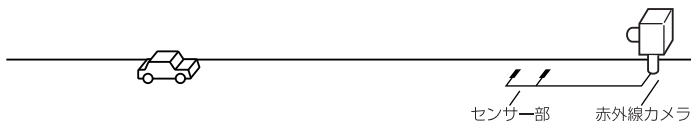
取締りの種類と方法

◇レーダー式以外の取締り

●代表的なレーダー式以外取締りについての説明。

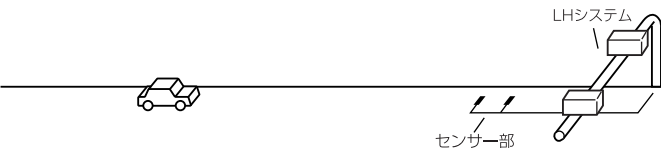
(1) ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



(2) LHシステム式取締り方法（オービス式取締り）

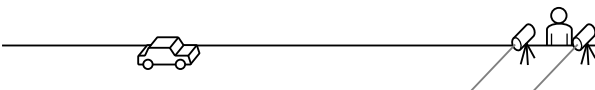
速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでしたが、本製品では位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



(3) 光電管式取締り方法（有人式取締り）

2点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。

○有人式取締り



(4) 追尾式取締り方法

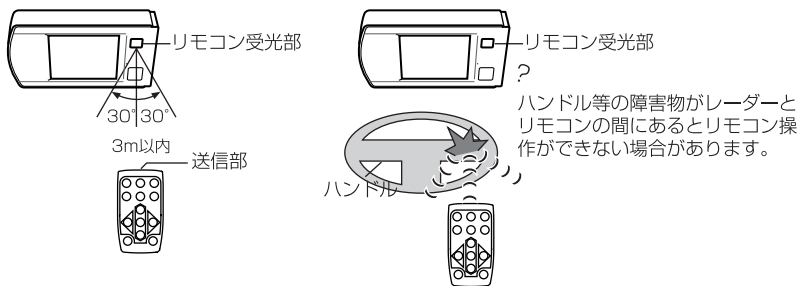
パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し走行速度を測定し記録します。

その他

◇リモコンについて ⚠ 本製品はリモコン無しでレーダーを操作（設定等）することはできません。

●リモコン使用範囲について

リモコン操作ができるのは、液晶ディスプレイ正面の受光部から水平左右30度、直線距離約3m以内です。リモコンと液晶ディスプレイの間に障害物があると、操作できない場合があります。



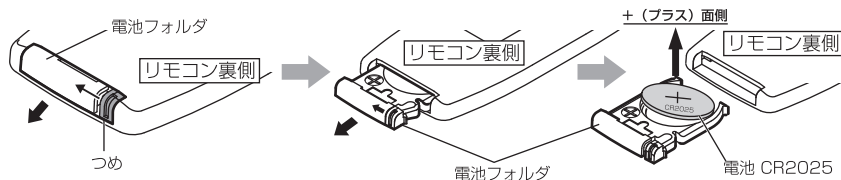
●リモコンの電池交換

リモコンの電池寿命はご使用状態によって変わりますが1日10回のスイッチ操作で約2年です。リモコンが作動しない、操作が鈍くなった場合などは、リモコンの電池交換をして下さい。

交換方法

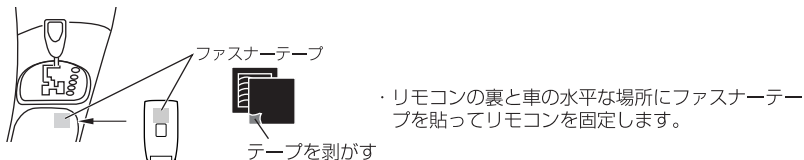
リモコン電池フォルダのつめを内側に押して、電池フォルダを抜きます。古い電池を取り新しい電池と入れ替え、電池フォルダをリモコンに入れます。

※必ず電池の+（プラス）面が図のようになるように入れて下さい。



●リモコンの固定

リモコンを使いやすいように付属のファスナーテープで固定することができます。



注意

- ・リモコンを紛失した場合は販売店でリモコンをご購入下さい。リモコン型式名「RRE-X604」
- ・指定以外（CR2025を1枚）の電池を使用しないでください。
- ・落としたり、衝撃を与えないでください。
- ・リモコンは防水ではありませんので水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- ・分解しないでください。
- ・高温になる場所、直接日の当たる場所等に置かないでください。

◇故障かな？と思ったら

●製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●配線を間違えていませんか？	6ページ
	●シガープラグコードは切れていませんか？	12ページ
	●付属のヒューズが切れていませんか？	13ページ
GPS衛星を受信しない	●アンテナユニットは正しく取付けされていますか？	10ページ
	●周辺（アンテナユニット上部）に電波を遮断する物がありますか？	8ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？	16ページ
	●ロード設定は正しく設定してありますか？	39ページ
	●LSC-i機能が作動していませんか？	24ページ
GPS警報をしない場合	●周辺（アンテナユニット上部）に電波を遮断する物がありますか？	8ページ
	●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？	27ページ
	●オービス・Nシステム以外の取締り機ではありませんか？	27/28ページ
	●Nシステム警報の設定はOFFになっていませんか？	19ページ
	●新たに設置されたオービス・Nシステムではありませんか？	7ページ
	●誤って警報キャンセルを設定していませんか？	40ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？	49ページ
	●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？	41ページ
	●レーダー受信感度は適正ですか？	22/23ページ
無線警報しない場合	●対象はカーロケータシステム搭載の緊急車両ですか？	33ページ
	●各無線の設定はONになっていますか？	20/21ページ
LSC-i機能が働かない	●LSC-i機能は正しく設定してありますか？	24ページ
ASC-i機能が働かない	●ASC-i機能は正しく設定してありますか？	22/23ページ
ユーザー登録ができない	●周辺（アンテナユニット上部）に電波を遮断する物がありますか？	8ページ
	●100件以上を登録していませんか？	40ページ
レーダーキャンセル登録ができない	●周辺（アンテナユニット上部）に電波を遮断する物がありますか？	8ページ
	●50件以上を登録していませんか？	41ページ
リモコンが操作できない	●リモコンと液晶ディスプレイの間に障害物はありませんか？	50ページ
	●リモコンの電池残量はありますか？	50ページ
設定モードにならない	●おまかせ機能がマニュアルモードになっていますか？	42ページ
液晶画面が真っ黒表示になる	●液晶パネルの動作温度範囲を超えていませんか？	7ページ

仕様

●製品仕様 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更する事があります。予めご了承ください。

◇レーザー

電源電圧	DC12V専用	受信周波数	・GPS (1575.42MHz)
最小消費電流	60mA以下	・Xバンド (10.525GHz)	・Kバンド (24.200GHz)
最大消費電流	350mA	・取締り用連絡無線 (350.1MHz帯)	・カーロケーターシステム (407MHz帯)
受信方式	パラレル16ch ダブルスーパーヘテロダイン	・デジタル無線 (159MHz帯~160MHz帯)	・署活系無線 (347MHz帯、361MHz帯)
測位更新時間	最短1秒	・ワイド無線 (336MHz帯~338MHz帯)	・警察ヘリテレ無線 (340MHz帯~372MHz帯)
検波方式	FMトラッキングタイムカウント方式	・消防ヘリテレ無線 (382MHz帯~383MHz帯)	・取締特小無線 (422MHz帯)
動作温度範囲	-10℃~60℃	・レッカー無線 (154MHz帯、 465MHz帯~468MHz帯)	・新救急無線 (371MHz帯)
サイズ	メインユニット 85 (W) ×65 (D) ×19 (H) /mm 液晶ディスプレイ 78.8 (W) ×47.4 (D) ×12.6 (H) /mm アンテナユニット 53 (W) ×53 (D) ×26.5 (H) /mm (突起部除く) スピーカーユニット 50 (W) ×56 (D) ×17.2 (H) /mm (突起部除く)	・JH無線 (383MHz帯)	
重量	メインユニット 45g 液晶ディスプレイ 55g (コード除く) アンテナユニット 98g (コード除く) スピーカーユニット 34g (コード除く)		
コード長さ	液晶ディスプレイ 約3m アンテナユニット 約4.5m スピーカーユニット 約1.5m		

◇リモコン (型式: RRE-X604)

サイズ	40 (W) ×70 (L) ×6 (H) /mm
重量	14.8g (電池含む)
動作温度範囲	-10℃~60℃
使用電池	CR2025 (1個)

さくいん

1/A	ページ数
350.1MHzの警報	34
ASC-i	22/23
GPSについて	7
JH無線の警報	38
LSC-i	24
LSCマーク	24
N/NHシステムの警報	28

あ

液晶パネルについて	7
オートセンシティブコントロール	22/23
オートディマー	46
オートポリリュームダウン	45
オービス警報	27
オービス警報キャンセル登録/解除	40
オービス (GPS) 方向指示	26
おまかせ機能	42/43
音量調整	16

か

カーロケーターの警報	33
カラー設定	45
警告	2
警察ヘリテレの警報	36
警報音の設定	18
故障かな	51
コンパス表示機能	45

さ

サービスエリアのお知らせ	30
事故ポイント	29
仕様	52
使用上の注意	2/3
消防ヘリテレの警報	36
消防無線の警報	37
情報設定	44
署活系無線の警報	35
新救急無線の警報	37
LSC機能	24
セーフモード設定	30
設定のON/OFF	17
速度表示機能	44

た	ページ数
チェックポイントの警報	29
ディスプレイモード	47
デジタル無線の警報	34
テスト機能	16
データ更新	7
データリセット (全てのデータ)	47
電源を入れる	15
取締特小無線の警報	36
取締の種類	48/49
取締用連絡無線の警報	34
時計表示機能	44
取付け	8~14

は

パーキングエリアのお知らせ	30
バックライト明るさ切り替え機能	16
パトロールエリアの警報	38
付属品	4/5
ヘリテレ無線の警報	36
保証	55
ポリスエリアの警報	29
ポリリューム (音量)	16

ま

ミュートマーク	25
無線警報の受信感度	32
無線パスメモリー機能	46
名称	4~6

や

ユーザー登録ポイント追加/削除	40
ユーザー登録の警報	27

ら

リモコンについて	50
レーダーキャンセル登録/解除	41
レーダー受信感度	31
レッカー無線の警報	37
ロースピードキャンセル	24
ロードセレクト機能	39

わ

ワイド無線の警報	35
----------	----